



# ヤンプロジジャパン研修の概要と成果

2015年1月22日

経済産業省産業技術環境局国際電気標準課長

和泉 章

# ヤングプロジャパン研修の設立経緯

- 2010年のIECシアトル大会から、若手人材育成のためにIECヤングプロフェッショナルワークショップが開催された。
- また、各国において若手人材育成のためのナショナルプログラムを設立することについてIEC中央事務局から要請があった。
- そこで、2012年から、IEC分野に対するヤングプロフェッショナル(ヤングプロ)ジャパン研修を開始した。

# ヤンプロジャパン研修の実施概要

- 開始時期: 2012年7月。以降、これまで4期実施。
- 修了者数: 68名(第1期～第4期までの合計)
- 研修期間(第4期): 座学3ヶ月(毎週1回4時間×13回)とテクニカルビジット(4回)
- プログラム構成(第4期)
  - 1) 講義(1回4時間×7回)
    - ✓ 主任講師: 原田 節雄氏(桜美林大学 特任教授、前IEC標準管理評議会 日本代表委員)
    - ✓ 内容: 標準化機関と標準化プロセス、WTOの関連協定、交渉術、
    - ✓ 標準化ケーススタディなど
  - 2) 講演(1回4時間×5回)
    - ✓ IEC標準管理評議会の現日本代表委員、TC(技術委員会)国際議長、企業の標準化第一人者、国内審議団体(工業会)の標準化担当など
  - 3) 修了審査式(1回4時間×1回)
    - ✓ 所定テーマに対し、英語でプレゼン(事前にレポート3枚提出)
  - 4) テクニカルビジット(4回)
    - ✓ (独)産業技術総合研究所、(一財)電気安全環境研究所等を訪問。

# 第1期から第4期の座学実施時期等

- 第1期(2012年7月～9月、東京、14名)



- 第2期(2013年1月～3月、大阪、13名)



- 第3期(2013年6月～8月、東京、25名)



- 第4期(2014年6月～9月、東京、16名)



# ヤンプロジャパン修了者(第1期～第4期)のプロフィール

■ 受講時年齢: 26～41歳(平均32歳)

■ 所属組織

1) 民間企業等(28社): 51名

- |         |           |         |         |
|---------|-----------|---------|---------|
| ・パナソニック | ・日立       | ・NTT    | ・三菱電機   |
| ・ソニー    | ・キャノン     | ・富士通    | ・富士通研究所 |
| ・IDEC   | ・TDK      | ・旭硝子    | ・住友電工   |
| ・アズビル   | ・富士電機     | ・アルプス電気 | ・横河電機   |
| ・シャープ   | ・ローム      | ・KDDI   | ・豊田自動織機 |
| ・テルモ    | ・フジクラ     | ・ニコン    | ・ホンダ    |
| ・村田製作所  | ・日本品質評価機構 |         | ・ULジャパン |
| ・ケミトックス |           |         |         |

2) 経産省、(独)製品評価技術基盤機構等: 17名

■ 職種

開発: 42%、企画: 15%、知財: 9%、その他: 33%

# 募集要項(第4期)

## ■ 募集人数

15名程度(1企業・団体あたり原則1名)

## ■ 受講者要件

1) 国際標準化または認証に携わっている、若しくは今後携わる方  
(現時点でフォーラム標準や社内標準のみに携わる方も可)

2) 年齢: 20代後半～30代後半(原則39歳以下)

3) 英語力について一定のレベルのスキルを保有(目安: TOEIC 800点以上)し、本講座を契機に今後さらにスキルアップする志のある方

4) 原則として、講座・実施研修はすべての回の参加、さらに可能な限り2014年IEC東京大会の関連プログラム及びTC/SC会議にも参加いただける方

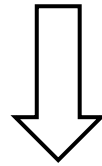
## ■ 費用

プログラム(講義、講演、テクニカルビジット)の参加費は無料。  
但し、プログラムの参加に必要なとなる旅費等は受講者負担。

# 選考プロセス(第4期)

---

一次選考(書類審査)



二次選考(面接審査)

主任講師による英語での1対1面接20分。

# 研修スケジュール(第4期)

## 座学(講義及び講演)

### ～入門編～

第1回 : 6/10(火) 14:00-18:00 【講義】 オリエンテーション、標準化とは

第2回 : 6/18(水) 14:00-18:00 【講義】 英語と国際マナー

### ～組織編～

第3回 : 6/27(金) 14:00-18:00 <講演> 経産省の標準化政策と具体的活動

第4回 : 7/ 2(水) 14:00-18:00 【講義】 国際標準化に関わる人と組織論 ※英語で講義

第5回 : 7/ 9(水) 14:00-18:50 <講演> 国内審議団体((一社)電子情報技術産業協会など)、IEC/TC(技術委員会)国際議長等

第7回 : 7/25(金) 14:00-18:00 <講演> IEC活動推進会議事務局長、IEC標準管理評議会日本代表委員等

### ～ビジネス編～

第6回 : 7/18(金) 14:00-18:00 【講義】 標準化事例研究と企業経営

第8回 : 7/30(水) 14:00-18:00 【講義】 国際標準化と知的財産権 -オープンクロード戦略-

第9回 : 8/ 6(水) 14:00-18:00 <講演> 標準化のビジネス活用事例(IEC/ISO/フォーラム標準の企業第一人者等)

### ～コミュニケーション編～

第10回 : 8/20(水) 14:00-18:00 【講義】 会議術・闘争術

第11回 : 8/29(金) 14:00-18:00 【講義】 交渉術、英語での交渉実践(ケーススタディ)

第12回 : 9/ 3(水) 14:00-18:00 <講演> 標準化国際交渉事例(企業第一人者等)

### ～成果発表～

第13回 : 9/17(水) 14:00-18:00 【発表】 座学修了審査式 ※英語でプレゼン

## テクニカルビジット

① 9/24(水) 13:00-17:45 日本品質保証機構(JQA) 世田谷事業所

② 10/ 2(木) 13:00-17:45 JET研究事業センター及び横浜事業所

③ 10/ 8(水) 13:30-17:30 産業技術総合研究所 つくばセンター

④ 10/14(火) 13:30-18:00 アズビル株式会社 藤澤テクノセンター



# 講義の進め方例(第4期 座学第6回)

## ①主任講師による講義(質疑応答含め180分)



内容: 主任講師自らが関わった国際標準化のケーススタディなど



使用図書:

『世界市場を制覇する国際標準化戦略』  
原田 節雄著、東京電機大学出版

## ②英語でのグループ討議及び発表(60分程度)

5~6人グループ(計3グループ)に分かれて、当日の講義からの学びについて各人の経験をシェアしつつ、40分議論。その後、各グループから発表及び質疑応答(各7分程度)し、主任講師からコメント。



※写真は第1期~第3期合同研修時のもの

# 講演例(第4期 座学第12回)

## 企業等の標準化第一人者による標準化のビジネス活用事例講演

※講演時間は各30分(Q&Aを5分程度含む)

### <第1部:14:00-15:30>

1. IEC/ISO標準化(標準策定)のビジネス活用事例:IDEC(株)CTO
2. リチウムイオン電池の標準化事例/ビジネス活用事例:パナソニック(株)主幹
3. ISO標準化のビジネス活用事例:(株)LIXIL室長

休憩 15分

### <第2部:15:45-16:45>

3. 超高压交流送電の標準化事例:東京電力(株)部長
4. プリンテッド・エレクトロニクスの標準化事例:(独)産業技術総合研究所センター長

<懇親会>

# 座学修了審査式(第4期)

## 内容

以下の課題に対して、英文レポート(A4 3ページ)を審査会の1週間前までに提出し、審査会にて英語でプレゼンを実施。一人あたりプレゼン7分、Q&A3分。

## 課題

講座で学んだ事柄(二面/二極性、組織論、標準・知財戦略論、交渉術等)を1つ以上用いて、「自分が身を置く業界」、「所属企業・団体」、「所属部署」又は「自らの業務」のうち1つ以上について、以下の4点を述べよ。

1. 国際標準化活動の必要性
2. その活動によって目指すべき姿
3. それを実現するための戦略
4. 戦略実行のための具体的な取り組み

## 発表審査会



審査員



## 修了証授与式



修了者には、JISC事務局長(基準認証担当審議官)から修了証を授与。



# テクニカルビジット例(第4期)

## (独)産業技術総合研究所 つくばセンター訪問

開発／試験等の現場でどのように国際規格を利用しているか等を学び、専門家から最新の標準化活動について話を聞くとともに、関連事項についての討議(一部英語)を実施。

### ■ 国際標準化活動事例紹介(20分×3テーマ)

#### ①三次元測定機の国際標準化

(ISO/TC213/WG10エキスパート)

#### ②花火に関する国連勧告試験法の改良及びISO化への寄与

(UN-TDG/GHSエキスパート)

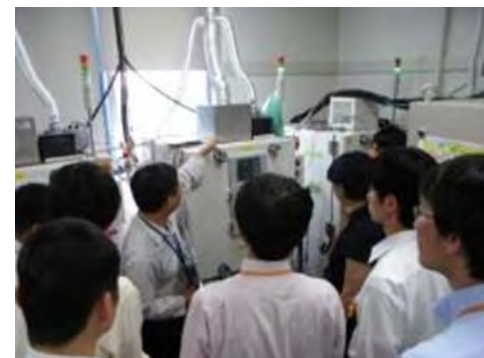
#### ③パスワードを用いた認証技術の国際標準化

(ISO/IEC20009-4プロジェクトエディター)

### ■ 研究現場見学(75分)

#### ①非接触式三次元測定機 計測標準研究部門

#### ②花火の安全な試験法 安全科学研究部門



### ■ グループディスカッション&発表、質疑(70分)

※写真は第2期のもの



# 受講後の感想例(第3期)

絶対的不变というものはない。ルール(国際標準)も気に入らねば変えられる！組織もルールも自らのために自ら作れ！！

なかなか聞けない国際標準化活動の裏話を、実際に携わった方々から直接伺うという貴重な経験が得られました。

日本を盛り上げるという同じ志を持つ精鋭たちと切磋琢磨し、新しい自分に変われます！

会社に閉じこもってはい決して得られぬ経験と人脈ができます。無理してでも参加を！

原理原則に基づく講義は標準化スキルだけでなく、人生をより良くするエッセンスに溢れています。

国際標準獲得の道は、文・理系は関係なく、思い、やる気、経験が重要との教えは向上心を大いに刺激！



様々なバックグラウンドを持ち、各分野で活躍している同世代の仲間と出会えたことが何よりの宝となりました。

物事の本質やコツなど、国際標準化という枠を超えて人生において大切な事が学べます。まず参加し、それから考えよう！

求む若人。至難の旅。僅かな報酬。英語漬けの長い日々。絶えざる海外との交渉。目標達成の保証無。成功の暁には名誉と賞賛！

人生観が変わります！あらゆる場面で役に立つ交渉術や組織論など幅広く学べます

## 「次世代標準化人材養成プログラム」 ヤンプロ・ジャパン講座 3期生の声 (2013年6月～8月 東京開催)

まさにこの研修を契機として国際標準の専門家になることを志しました。一緒に真の国際人になろう！

この講座の真の効能は、『若さへの啓蒙』です。世界をドライに見て、生々しく動かし、清濁あわせ呑む大人に早くなりたい人は、是非！

標準化の世界で現役で戦っている方の生の声も聞け、標準化の裏表が見えるようになります！



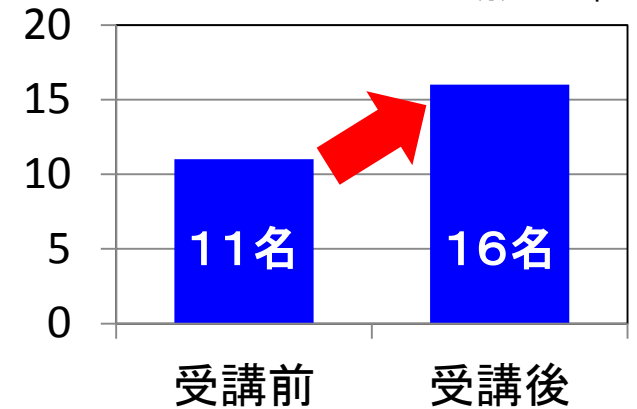
**世界での活躍を目指して、一緒に成長しましょう！！**

講義で学ぶ交渉術・組織論は国際標準化に限らずあらゆる仕事に通じるもの。国際会議を含む実地研修は貴重な経験です！

# 受講後のIECにおける標準化活動状況(第1期～第3期)

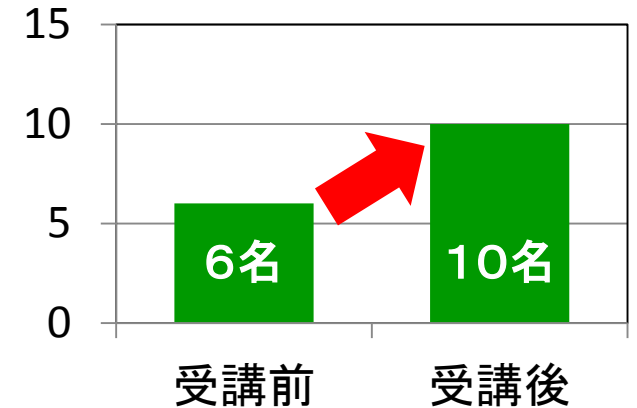
※2014年10月時点

## 1. IEC/TCの国内委員会メンバー:5名増



## 2. うち、IEC/TCの国際エキスパート:4名増

TC9(鉄道)、TC86(光ファイバ)、TC100(AV・マルチメディア)など



## 3. うち、IECの役職者:Project Leader1名増



# 第1期～第4期修了者の第78回IEC東京大会への参加

- 大会期間:2014年11月4日～15日  
参加者:約80カ国、約2,600名  
場所:東京国際フォーラム  
※日本で15年ぶり3回目の開催。



- ヤンプロジャパン修了者の45名がIEC東京大会の各種会議、開会式やウェルカムパーティなどのイベント等に参加。
- うち、ヤンプロジャパン修了者の31名は、TC69(電気自動車)、TC100(AV・マルチメディア)等各種技術委員会に国際エキスパート又はオブザーバーとして参加。



開会式



フェアウェルパーティ



技術委員会



# 修了者(第1期～第4期)の第78回IEC東京大会への参加(つづき)

- IEC中央事務局主催のIECヤンプロワークショップ(約30カ国から約80名参加)のメンバーとしてヤンプロジャパン第1期～第3期より1名ずつ、計3名が参加。
- IECヤンプロワークショップにおいて日本人がヤンプロリーダー3名のひとりとして初選出。
- IECヤンプロワークショップの最終日(3日目)には、IECヤンプロワークショップ参加者(33カ国、65名)とヤンプロジャパン修了者(第1期～第4期の45名)が合同でテクニカルビジットを実施。4班に分かれて4企業を訪問し、英語によるグループ討議や合同ディナーを実施。



NTT  
新宿光ハウスと  
ドコモ本社



富士電機  
川崎工場



ソニー  
本社



住友電工  
横浜製作所



# ヤンプロジャパン研修のISO分野への展開

- IEC分野の研修をベースにして、2014年12月からISO分野の研修を開始。
- 第1期は16名が受講。

## 座学(講義及び講演)

### ～基礎知識編～

- 第1回 : 12/ 9(火) 14:00-18:00 【講義】 標準化の重要性  
第2回 : 12/16(火) 14:00-18:00 【講義】 標準と知財の両輪経営戦略 —オープンロード戦略— / <講演> ブルーレイの標準化等  
第3回 : 1/13(火) 14:00-18:00 【講義】 国際標準化の知識と実際 —人と組織— / <講演> 前ISO副会長  
第4回 : 1/20(火) 14:00-18:00 <講演> 国際標準化機関と国内対応の実際(前IEC適合性評価評議会日本代表委員等)

### ～国際交渉のための実践知識編～

- 第5回 : 1/26(月) 14:00-18:00 【講義】 国際ビジネスとロビー活動の基礎(英語、国際マナー等)  
第6回 : 2/ 3(火) 14:00-18:00 【講義】 会議術(民主的な方法と専制的な方法)  
第7回 : 2/10(火) 14:00-18:00 【講義】 交渉(人と組織を動かす)、交渉ロールプレイング演習  
第8回 : 2/17(火) 14:00-18:00 <講演> 国際標準化交渉の実例(ISO/IEC国内審議団体および企業関係者による講演)

### ～成果発表～

- 第9回 : 2/24(火) 14:00-18:00 <講演> 座学修了式

## テクニカルビジット

○2/20(金) 13:30-17:30 産業技術総合研究所 つくばセンター

ありがとうございました